

三重県内
男女共同参画
連携映画祭
2025

入場無料



彼女たちの革命前夜



© Pathé Productions Limited, British Broadcasting Corporation and The British Film Institute 2019

上映日

6月29日

(日)

【会場】 四日市市文化会館 第2ホール

【上映時間】 10:30~12:30 (開場10:00)
字幕上映

【定員】 500名(先着順)

【料金】 入場無料ですが整理券または、申し込み
フォームから事前申し込みが必要です

※悪天候等により中止の場合は、
はもりあホームページ、市ホーム
ページ等でお知らせいたします

申し込みフォーム⇒



【整理券配布場所】 はもりあ四日市(本町プラザ3階)・市民生活課(市役所5階)・あさけプラザ
申し込みフォームからでも可(お1人 1フォーム)

【整理券配布日時】 6月3日(火) 9時~

【託児】 無料 (6カ月~未就学児先着8名程度) 託児ご希望の場合は、6月17日(火)までに、
申し込みフォームから、もしくは直接はもりあ四日市までお申し込みください

【主催・お問い合わせ】 四日市市男女共同参画センター「はもりあ四日市」 TEL059-354-8331

全世界で1億人が熱狂した

ミス・ワールドで実際に起きた大騒動——！

前代未聞のハプニングを豪華キャストで映画化した

驚愕エンターテインメント!!

Introduction

「ミス・ユニバース」「ミス・インターナショナル」と並び、世界三大ミスコンテストの一つである「ミス・ワールド」で、実際に起こった前代未聞の大騒動を完全映画化。女性をモノのように品定めをするミス・ワールドの開催を阻止しようと活動する主人公のサリーを演じたのは、『はじまりのうた』のキーラ・ナイトレイ。ともに行動をする盟友のジョーには『ジュディ 虹の

彼方に』のジェシー・バックリー。一方で、ミス・ワールドの代表の一人であるミス・グレナダのジェニファーには『女神の見えざる手』のググ・バサローが出演。監督には『サード・デー 〜祝祭の孤島〜』のフィリップ・ロウソープが務め、ミス・ワールドを舞台に、出演者と主催者、そして開催を阻止しようとするサリー達ら、それぞれの思惑が交差する群像劇を見事に描き切った。



Story

1970年、ロンドン。学問をやり直すため大学に入学をしたサリーは、女性解放運動の活動家であるジョーに出会う。彼女が所属する団体ではミス・ワールドを阻止するための計画を練っていた。その頃、ミス・ワールドの主催者は開催に向けた準備を進めており、司会者にはアメリカのコメディアンである

ボブ・ホープを起用し、世界各国からは出演者が続々と集結していた。カリブ海の島国グレナダから参加したジェニファーは自身の夢を叶えるために出場をしたが、白人の出場者ばかりに注目が集まる状況に複雑な心境でいた。それぞれの想いが交差をする中、ついにミス・ワールドの当日を迎える……！

監修：フィリップ・ロウソープ

原案：キーラ・ナイトレイ、ジェシー・バックリー、ジェニファー・バサロー

脚本：キーラ・ナイトレイ、ジェシー・バックリー、ジェニファー・バサロー

2019年11月15日公開 | 115分 | カラー | 英語 | 字幕あり | 音声あり | 配給：パソナ

制作：パソナ | 配給：パソナ | 制作・配給：パソナ | 制作・配給：パソナ | 制作・配給：パソナ

<https://movie.kinocinema.jp/works/misbehaviour/>



© Pathé Productions Limited, British Broadcasting Corporation and The British Film Institute 2019

〔主催・問い合わせ〕四日市市男女共同参画センター「はもりあ四日市」

四日市市本町9-8 本町プラザ3階(日・月・祝日休館)

TEL 059-354-8331 FAX 059-354-8339 Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

四日市市男女共同参画センター「はもりあ四日市」のホームページもご覧ください。

はもりあ

検索